

# 田尻町地球温暖化対策実行計画における実施状況報告 (平成26年度分)

## 1. 計画の概要

田尻町地球温暖化対策実行計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、平成25年度に策定しました。

この計画は、温室効果ガスのうち最も地球温暖化への影響が高く、公共施設及び行政サービスの中で削減可能な二酸化炭素(以下、「CO<sub>2</sub>」という。)を削減対象とし、平成24年度を計画の基準年度とし、町の公共施設施設から排出されるCO<sub>2</sub>について、平成26年度から28年度の3年間で3%削減するものです。

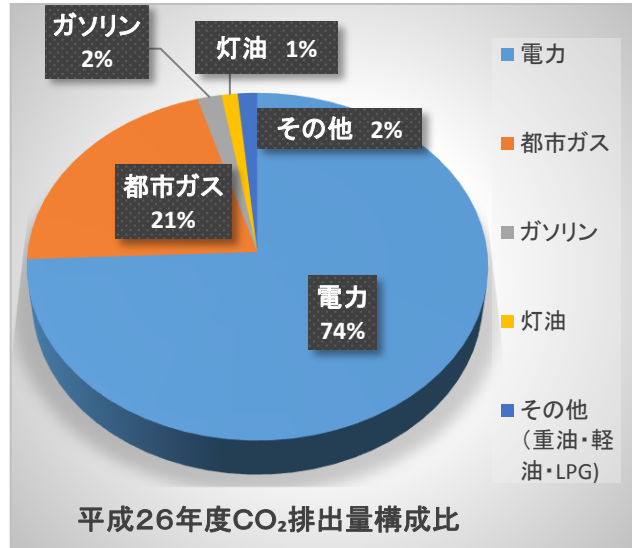
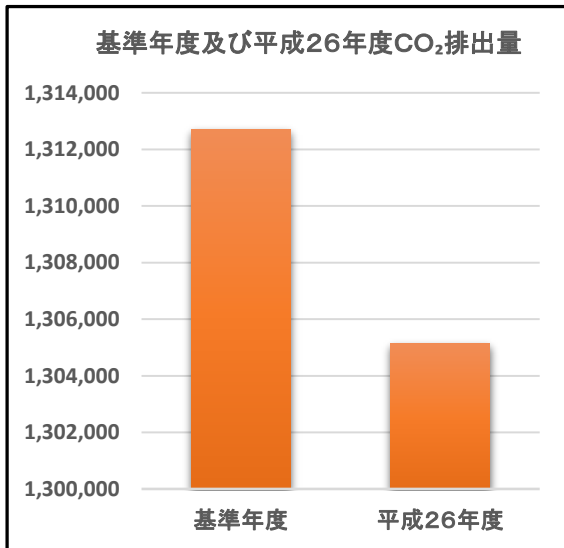
【実行計画による目標値】

対象温暖化ガス	基準年度排出量 (平成24年度)	削減目標 △3%	目標年度排出量 (平成28年度)
CO <sub>2</sub>	1,312,700 kg-CO <sub>2</sub>	△39,381 kg-CO <sub>2</sub>	1,273,319 kg-CO <sub>2</sub>

## 2. 平成26年度のエネルギー使用量及びCO<sub>2</sub>排出量

平成26年度のCO<sub>2</sub>排出量は、基準年度の平成24年度に対し、7,563kg-CO<sub>2</sub>減少し、削減率は0.58%の減少となりました。

対象温暖化ガス	基準年度排出量 (平成24年度)	削減率 △0.58%	平成26年度排出量
CO <sub>2</sub>	1,312,700 kg-CO <sub>2</sub>	△7,563 kg-CO <sub>2</sub>	1,305,137 kg-CO <sub>2</sub>



エネルギー種別	エネルギー使用量			CO <sub>2</sub> 排出量(kg-CO <sub>2</sub> )		
	基準年度	26年度	削減率(%)	基準年度	26年度	削減率(%)
ガソリン(ℓ)	11,955.3	10,337.0	△13.53	27,756.0	23,999.0	△13.53
灯油(ℓ)	6,416.0	6,613.0	3.07	15,973.0	16,463.0	3.07
軽油(ℓ)	3,446.7	3,733.6	8.32	8,910.0	9,651.0	8.32
重油(ℓ)	3,600.0	3,300.0	△8.33	9,755.0	8,942.0	△8.33
LPガス(m <sup>3</sup> )	95.3	87.8	△7.87	623.0	574.0	△7.87
都市ガス(m <sup>3</sup> )	123,742.0	120,164.0	△2.89	283,802.0	275,596.0	△2.89
電力(kwh)	2,146,403.0	2,155,359.0	0.42	965,881.0	969,912.0	0.42
<b>合計</b>				1,312,700.0	1,305,137.0	△0.58

田尻町地球温暖化対策実行計画の策定を受け、田尻町では公共施設毎にエネルギー使用の減量に努めております。

公用車の買い替え時に順次、低公害車を導入してガソリンの使用量を減らし、また、冷暖房の温度管理を進めて都市ガスの使用量の減少に努めました。そして、施設内での消灯の徹底や防犯灯のLED化の促進なども進めています。

一方、田尻町は、現在、人口約8900人、町域の面積が5.62km<sup>2</sup>（空港島分3.27km<sup>2</sup>）と小さな町ですが、平成24年度以降、警察学校の開校や住宅開発により、人口が約1割増加したことに伴い、水道水の供給に伴う水道施設の稼働による電力使用の増加や家庭ごみの収集など収集運搬車両の走行距離の増加に伴う軽油やガソリンの増加、新たな開発地域での道路照明等の増設があり、やむを得ない変更に伴うエネルギーの増加があり、全体的には目標数値には、まだ至っていない状況です。

### 3. 今後の取組みの方向性

平成26年度におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減は、基準年度に対し、0.58%の削減となりました。

今後とも、住民サービスの維持を図るための必要不可欠なエネルギー消費はあるものの、各施設での節電対策として空調設備等の適正管理はもとより、温暖化対策の計画に基づく対策の実行を職員一人ひとりが取り組んでまいります。

また、省エネ機器の導入を図るとともに、再生可能エネルギーへの転換についての検討を重ねてまいります。

Vertical line on the left side of the page.



